#### 様々な地域で、105社。 世界のそれぞれの場所で、ムラタらしく、新しく。

ムラタ製品の90%以上は海外で販売されています。 日本、アジア、南北アメリカ、ヨーロッパ。 それぞれの拠点が、同じ方針のもとにお客様志向を貫くだけでなく、 それぞれの地域の企業市民として愛され、信頼される存在であるように。 そしてまた、それぞれの拠点が同じムラタの仲間として 1つの目的に向かって進んでいけるように。 世界のムラタが、足並みを揃えています。

#### ■ 地域別売上高



※地域別売上高、従業員数、関係会社数は2015年3月31日のものです。※地域別売上高は、電子部品およびその関連製品の売上高です。

# The Americas

売 上 高 871億円 従業員数 914人 関係会社 15社

Murata Americas
Director of Operations
RF Product Department

Jeffrey Gregus

#### Global Reach with Regional Emphasis

異なる文化を持つメンバーで自由に意見交換し、地域にも密着したグローバルなRF商品部になること。これが私たちの真のグローバル化に向けた取組みです。今は豊富な経験と、自動車・メディカル・産業機器・エネルギー各市場におけるビジネスリーダーとの密接な関係により、革新的な製品・ソリューションを迅速に設計・開発し、お客様に提供することができています。いつもムラタの理念を忘れず、企業家精神を持って、新規市場におけるお客様の要求にもキメ細かく対応していきます。難しい課題ですが、チャンスは大きいです!



売 上 高 824億円 従業員数 1,254人 関係会社 14社

Sales Manager
Automotive

Benoit Devincenzi

## GROW TOGETHER BY SPREADING "NEVER GIVE UP" SPIRIT

私はムラタヨーロッパで自動車関連のお客様を担当しております。 私たちのミッションは、世界中で生産されている自動車部品メーカーの製品にムラタの製品を組入れることです。世界に展開するお客様の組織や機能に合わせ自動車部門を強化することで、ムラタも成長していきます。ムラタは自動車市場の主要プレーヤーとなり、安全で環境にやさしい社会にするためのサポートをして参ります。

### Japan 売上高 812億円

従業員数 23,565人 関係会社 31社 株式会社村田製作所 通信・センサ事業本部 センサ事業部 シニアマネージャー

大場 義之

### 感動をともに

環境、エネルギー、ヘルスケアなどの分野における世界のテクノロジーの進化とマーケットの著しい変化は、私たちに文化を発展させるチャンスを与えてくれています。横浜には、開国の歴史を持つ国際都市のDNAがあります。私たちは、先端技術を持つムラタの欧州、アジア、米国の開発拠点とのコラボレーションにより、新たなデバイス、ソフトウェア、回路、無線の技術及び製品を生み出し続けています。ムラタは、これからも世界のお客様のニーズに感動を添えて応えていきます。

## Greater China

売 上 高 6,005億円 従業員数 13,346人 関係会社 28社



無錫村田電子有限公司デバイス商品製造統括部統括部長

#### Base on the present, and look forward to the future

大きな中華圏市場にはチャンスとチャレンジがあります。事業部、生産拠点、営業など関連する全部門がしっかりと連携し、お客様の期待に合わせて新たな価値を創造・提供することこそ、ムラタが永続的に発展する道です。私たちは海外の生産拠点として人材育成の取組みをさらに強化し、現地のリソースを活用して、品質、コスト、スピードを重視したものづくりの基盤を固めていきます。

# Asia and Others

売 上 高 1,888億円 従業員数 12,715人 関係会社 17社



Having Talented and Competent Human Resource - edge of Munata gearing - up further on glotalization

ビジネス社会は変化が激しく、トップに留まるためには有能でなければいけません。そのなかで人材は最も重要な資産であり、従業員の能力と知識は企業の強みです。そのため、Philippine Manufacturing Co. of Murata, Inc.では、従業員の基礎を強化し、彼らに必要な能力と知識を取得するためのサポートを継続的におこなっています。そして、この取組みは最終的に、私たちのミッションである「社会の発展に貢献する」につながっていくと考えています。

16